

かんぱんとは何か？

2011年7月26日

技術データ管理支援協会

柿谷 常彰

かんばんとは何か

- 「かんばん」とは
トヨタ生産方式の第一の柱をなす「ジャスト・イン・タイム」を実現するための管理の道具である。
- 「かんばん」には、「何をどれだけ」引き取るか、ま
「なにをどのようにつくるか」が示されている。
- 必要な品物を必要な時に必要な量だけ引き取りに
行き、引き取られた分だけ作って補充するのが
「ジャスト・イン・タイム」生産である。

かんばんの種類

かんばんは大きく分類して、2種類ある。

- 引き取りかんばん

後工程が前工程から引き引き取るべき製品の種類と量を記載したもの

- 生産指示かんばん(仕掛かんばん)

前工程が生産しなければならない製品の種類と量を指定したもの

・引き取りかんばん・生産指示かんばん

置場 棚番号 <i>5E215</i> 背番号 <i>A2-15</i>			前工程
品番 <i>35670S07</i>			鍛造
品名 <i>ドライブピニオン</i>			<i>B-2</i>
車種 <i>SX50BC</i>			後工程
収容数	容器	発行番号	機械加工
<i>20</i>	<i>B</i>	<i>418</i>	<i>m-6</i>

図 2 ・ 1 引き取りかんばん

置場 棚番号 <i>F26-18</i> 背番号 <i>A5-34</i>			工程
品番 <i>56790-321</i>			機械加工
品名 <i>クランクシャフト</i>			<i>SB-8</i>
車種 <i>SX50BC-150</i>			

図 2 ・ 2 生産指示かんばん

かんばんの機能とルール

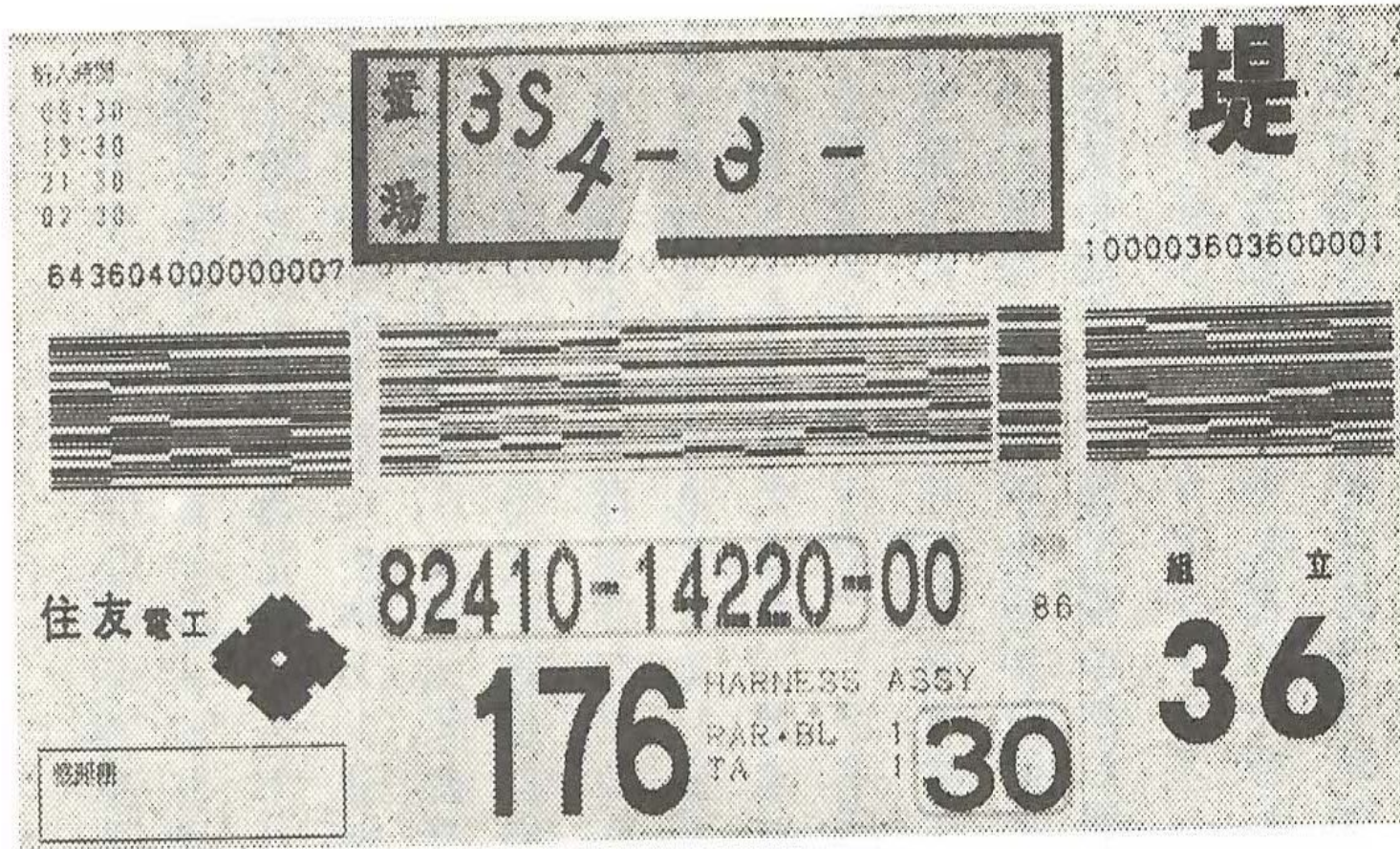
機能

- ・何を、いつ、どれだけ、どんな方法で生産し、運搬したらよいか
- ・かならず現物とともに動くこと

ルール

- ・不良品を後工程へ送らない
- ・後工程が取りにくる
- ・後工程が引き取った量だけ生産
- ・生産を平準化する
- ・かんばんは微調整の手段である
- ・工程の安定化、合理化する

かんぱんのサンプル



「かんぱん」の一例

かんばんサンプルの説明

2章 トヨタ生産方式の実際 [1] —— 導入と物流づくり

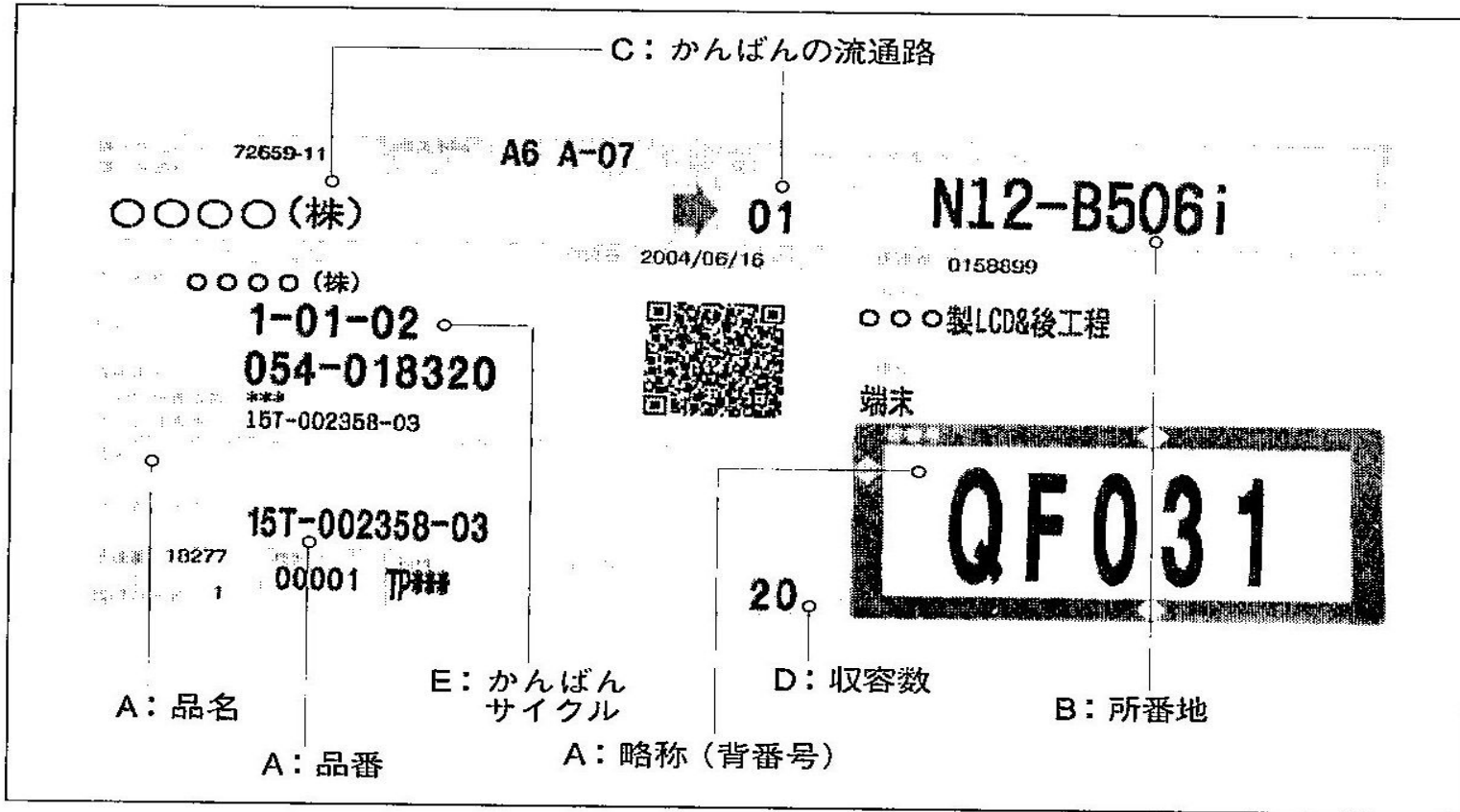


写真10 かんばん

「トヨタ生産方式」大野耐一著



まとめ

- 以前、製造会社に勤務し、製品組立型の生産であったが、製造では、かんばんと縁がなく、今回、初めて、かんばんの勉強を行った。かんばんのサンプルや使い方、また生産の流し方が、多少理解出来たように思う。
- 今回、勉強する当たり、最初に読んだのが大野耐一氏の「トヨタ生産システム」であった。トヨタ生産システムの考え方、哲学を述べてあり、基本がしっかり押さえられている。後はいろいろな研究者の著作や事例を学ぶことで理解は更に深まっていくと考える。是非、ご一読願いたい。